

少子高齢化のなか必要な打ち手とは サステナブルなファイナンス 部門に向けた組織改革

第1章

人材不足、規則改訂による業務負荷増大…
ファイナンス部門人材の
環境変化とその課題

第2章

集約化と外注化でリーンな組織改革を
ファイナンス部門の組織機能配置の
見直しポイント

第3章

多様な働き方への対応、現地人材の活用
人材リソースの配置・
活用方法見直しのポイント

第4章

高付加価値サービスを提供するために
ファイナンス部門機能の
変革への課題

EYストラテジー・アンド・コンサルティング 中山 俊秀
EYストラテジー・アンド・コンサルティング 戸田 貴裕

国内の人口減少や年齢人口分布の変化、働き方への若者の意識の変化に伴い、特にファイナンス部門は人材不足が叫ばれており、今後の業務負荷の増大を前に、何らかの方策を打たなければならない企業が増えている状況である。

そこで、持続的なファイナンス部門の構築に向けて、人材の活用のしかたと部門の役割を変革するために、どのような改善策が考えられ、どのように実行していくのかを示したうえで、改革に際して、現場での打ち手に関する具体的な実務や留意点を解説していただいた。